

回 覧

鬼 環 発 第 3 0 9 号
令和 7 年 9 月 2 4 日

鬼北町長 兵頭 誠亀

食品ロスを減らしましょう

日頃は、環境行政に関しご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
令和 5 年度の国内の食品ロス発生量は約 4 6 4 万トン、うち家庭系は約 2 3 3 万トンです。食品ロス削減のためには、家庭での取組が重要です。
日本では、食品ロスを減らすため、1 0 月は「食品ロス削減月間」、
1 0 月 3 0 日は「30・10（さんまる・いちまる）運動」にちなんで「食品ロス削減の日」と定められました。

食品ロスを減らすために、今できること

○食品の期限表示を正しく理解する

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の 2 種類があります。

「消費期限」は、食べても安全な期限

「賞味期限」は、おいしく食べることができる期限

「賞味期限」は、期限を過ぎてもすぐに廃棄せずにまだ食べられるかどうかを判断することも大切です。

○買い物の際の「手前どり」

「手前どり」とは、商品棚の手前にある商品や値引き商品など、販売期限が近い商品を積極的に選ぶ購買行動です。

買い物の際、すぐに食べるのなら手前から商品を取るように心がけてください。

○買い物前に冷蔵庫をチェック！

○使い切れる分だけ買う

○調理は作りすぎない

【 お問い合わせ先 】

鬼北町役場 環境保全課 環境衛生係

担当：山本

☎0895-45-1115（内線 2443）